



### 第77回国民体育大会



私は今回の栃木国体にとりリラックスして臨むことができ、自分らしいポウリングをすることができました。今年は、全国大会や関東大会で予選敗退ばかりしていたので、国体という大きな大会で個人3位、団体4位という好成績を収めることができ、嬉しい気持ちでいっぱいです。

来年は、少年の部の大会に出場できる最後の年となるので、今までよりもいろいろな大会で自信を持って投球できるように練習して、たくさん入賞できるように頑張りたいです。また、3月に全日本ナショナルチームの選考会が行われるので、まずは合格を目指しつつ日本を背負って世界と戦えるように、日々努力していきたいと思えます。

井崎 寛菜さん (ひたちなか市立勝田第三中学校出身)



### 図書委員会企画

R4.11.18



私は本が好きでよく図書室に行くのですが、借りる本が決まらず悩む時があります。そんな時、私は図書委員手作りのPOPを見て借りる本を決めていました。私は1年生なので11月の本のPOP作りは初めてでした。本のPOPとは図書委員が図書室にある本でおすすめの本を持ち寄り、その本を知らない人に向けて本の内容をカードに書いたものです。

私は高校生になってから読んだ本で1番好きでおすすめな本である『星の王子さま』を選びました。この本の内容は「星の王子さま」がいるんな惑星を旅して地球にたどり着き、地球で「ぼく」に会う話です。とても単純なお話の様に感じますが、1つ1つの惑星を巡るに連れて「王子さま」はいろんなことを学び、その度に「王子さま」独特の感性で思っている事を教えてください。どのようにしたら『星の王子さま』の良さがこの作品を読んだことが無い人に伝わるのかを考えながらPOPを作りました。

安達 柚葉さん (日立市立河原子中学校出身)



### 中学校出前授業

R4.11.14

日立市立助川中学校、駒王中学校、平沢中学校に国語・数学・英語・理科の教員が出向き授業を行いました。数学では座標平面上の三角形の面積の計算をしました。意欲的に取り組んでいたことや、今まで当たり前のように扱っていた数字1つ1つの意味を認識してくれていたことが印象的でした。英語では身近なテーマについてディベートを行いました。中学生たちは、自分の意見を相手に伝え、相手の意見に対し反論をいくことで盛り上がっていました。理科ではDNAの抽出実験を行いました。この実験を行ったのは初めてだという生徒がほとんどで、抽出できたDNAを見てとても盛り上がっていました。



国語



数学



英語



理科



### 東日本大震災の被災地訪問

R4.12.11

大震災から11年が経ちましたが、被災地の復興は未だ途上です。被災地の現状を知り、防災意識を高め、被災地を支援する目的で、本校JRC部は毎年被災地でのボランティアを実施しています。今年は12月11日(日)に、石巻市震災遺構大川小学校・門脇小学校を訪れ、語り部の方の話の聞いたり、見学をしたりしました。被災地の暮らしに思いを寄せつつ、私たち自身もしっかりと歩み続ける決意を新たにしました。



### 2022年を振り返って、2023年に向けて

私は将来看護師になりたいという夢を叶えるために、看護学科のある大学への進学を決めました。3年生の夏休みは、入試課題に取り組み、先生方に添削をしていただいたり、面接をしていただいたりするためにほぼ毎日学校に登校していました。面接練習を始めたばかりの頃は自分の考えをうまく言葉にすることができませんでしたが、先生方の熱心な親身なご指導のおかげで、練習をしていくうちに自信を持って答えることができるようになり、入試当日には緊張することなく、自分の思いを伝えることができました。高校卒業後、新しい環境で学ぶという不安もありますが、夢の実現のスタートという気持ちを忘れずに、努力を続けていきたいと思っています。

3年 渡邊 琉衣さん (高萩市立秋山中学校出身)

私が今年を振り返って一番頑張ったことは部活動です。私はソフトテニス部に所属しています。6月に先輩たちが引退して自分たちの代になると、人数も少なくなり、何より先輩たちが私達を引っ張ってしてくれたことを改めて感じました。私が先輩たちにしてもらったことを、先輩たちに伝えられるように心掛けることから始めました。また秋から新しい部活動指導員の先生が来てくれ、これまでの自分たちの気持ちの甘さを感じたのと同時に、やる気が湧いてきました。新しい部活動指導員の先生のもと、練習はきつく大変ですが、仲間と助け合うことで、辛いよりも楽しいという気持ち、強くなるために頑張ろうという気持ちになります。今年は、部活動指導員の先生との出会いのおかげで、私だけの「野ばら色」を見つけたかと思っています。

2年 鈴木 花菜さん (高萩市立高萩中学校出身)

高校生活は、中学校に比べて時間の流れが早いと感じています。4月に入学してからクラスマッチや校外学習を通して、たくさんの思い出ができました。特に、10月に行った大学見学会では、実際に大学を訪れ、高校卒業後の進路を具体的にイメージすることができました。また、部活動は茶道部に入部し、作法や礼儀を身につけることができ、とても充実した高校生活を過ごせています。来年は、自分の目標を実現するために、今の自分にできることに挑戦する一年にしたいと思っています。そして今年よりも成長できるように、気持ちを新たに自分だけの「野ばら色」を磨いていきたいです。

1年 鈴木 伽奈さん (北茨城市立磯原中学校出身)